



みなかぜ通信

vol.12 夏号

H27.7.21 発行

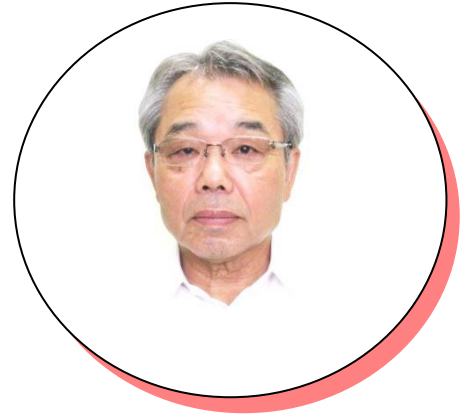
巻頭言

事務長になりました。宜しくお願いします。

野山の緑の色が一段と鮮やかになり、紫陽花の美しい季節になりました。

(みなかぜ通信が発刊される頃は散ってるかも?)

昨年の4月より事務部顧問(アドバイザー)としてお世話になっておりましたが、前事務長の後を引き継ぎ、3月より事務長になりました「井(い)」と申します。



私は病院の事務を長年経験し現役を卒業し、数年間病院運営の直接業務から遠ざかっており皆様にご迷惑をお掛けすることと思いますが、一生懸命頑張りますのでご協力よろしくお願い致します。

私は組織を大切に取り組みます。社会は組織で成り立っておりみなかぜ病院も同じです。三角形を思い出してください、各職場はスタッフが居て、次に中間の主任さん等が居て、その上のトップに部門長さん等で成り立っており、組織を通して何事も進められていきます。この組織がキチット動くには、「ほうれんそう」、「ほ」報告、「れ」連絡、「そ」相談が必要です。このことを皆でやれば組織は動きます。私も皆さんと一致協力し我が「みなかぜ病院」の益々の発展のため頑張りますので宜しくお願い致します。

事務長 井 保則



医療法人せいわ会 **みなかぜ病院**

発行責任者 院長 堤 啓

〒819-1124 福岡県糸島市篠原西 1-14-1

TEL 092-322-3261 URL <http://www.minakaze.jp/>

【病院理念】

快適な医療環境と患者本位の医療サービスを提供します。

【基本方針】

- 患者とご家族の皆様が安心できる医療環境づくりに努めます。
- 地域と連携し、社会貢献に努めます。
- 患者の社会復帰と自立に向けた支援に努めます。
- 医療従事者として自己研鑽に努めます。
- 安定した病院経営基盤の確保に努めます。



日本医療機能評価機構
認定第 JC1945 号

接遇研修会を行いました

平成 27 年 5 月 22 日（金）に当院職員に対しまして、接遇研修会を行いました。昨年に引き続き、今回も富田薬品より講師を引き受けて頂き、接遇に関するレクチャーをして頂きました。

笑顔の練習「ウ・イ・ス・キー」、お辞儀の仕方、対峙する際の姿勢など、「患者さん」＝「お客様」という意識が、決して十分とは言えない私たちにとっては、良い刺激となり、有意義な講義内容でした。

「人」を相手にする、しかもその「人」は病気や障害を抱えておられ、複雑な心境におられる方であり、だからこそ私たち医療従事者が温かい心をもって関わることで安心感を抱いてもらい、治療に気持ちを向けて頂くためにも、接遇が



非常に重要なものであると再度学びました。

人間はすぐに忘れてしまう生き物ですが、接遇という「技術」が自然にできるようになるためにも、今後、継続して研修会を開催し、職員の意識向上に努め、皆様から安心して頂ける病院となるよう取り組んで参ります。

（接遇向上委員長 手島徳久）

デイケア、日帰り旅行に行く…

平成 27 年 5 月 22 日（金）、晴天の朝、デイケアはスタッフの運転するマイクロバスに笑顔で乗り込み、山口県下関市へと向かいました。

道中は車窓に映る福岡タワーやドーム、新幹線、関門橋等に「わあ〜」と純粋に感動される姿も見られました。そんなほんわかムードの中、下関の水族館『海響館』に到着しました。そこでは水槽の中をじっと見つめ、海の中の生き物を興味深く観察しました。昼食は、少し離れた『唐戸市場』で、美味しそうなお寿司や丼が



海響館にて

並び、多くの人で賑わう中、我々もお寿司や丼をチョイスし、海を見ながら、青空の下で美味しくいただきました。食べ物そのものの美味しさと感じる雰囲気、安堵の表情が見受けられました。その後は、再び海響館へ戻る人、船に乗り門司港レトロを散策する人に分かれ、楽しい時間を過ごしました。参加された通所者からは「歩き疲れたけど楽しかった」「思い出に残った」などの良い感想ばかりを耳にすることができ、その声にスタッフも大変満足した一日を過ごせました。

（デイケア 柴田浩郁）

唐戸市場にて



門司港レトロにて





卓球大会



さっ、こい!!

平成 27 年 6 月 18 日 (木) に卓球大会を開催しました。
4 つの病棟とデイケアより総勢 21 名の方が選手として
参加されました。今回の運営は 3 病棟担当の作業療法士と
その病棟で行い、我が 3 病棟からは 4 名が選手として、
17 名が応援として参加しました。



日頃の OT 活動での練習の成果を発揮しようと、選手の皆さんは真剣な表情で
試合に臨まれていました。中には、緊張して、普段ではしないミスをして慌てた
様子の方もおられました。

決勝戦は我が 3 病棟の方が出場されていたこともあり、
手に汗握って観戦しました。会場全体も同様に、1 球
1 球に注目されていました。勝敗が決まると、両選手の
健闘を称える拍手で全体がつつまれました。大会終了後、
惜しくも負けてしまった選手からは、「負けたけど悔いの
ない試合だった」「次は勝ちたい!」「日頃の練習の大切さ
を感じた」といった次の目標に繋がる感想が聞かれ、
選手として参加された方々の生き生きとした笑顔がとても
印象的でした。

(3 病棟 山本直子)

決めてやるー!!



優勝!!
おめでとうございます!!



スタッフによる
エキシビジョンマッチ!!
これまた、盛り上がりました

緊急告知!!

熱中症にご注意を!!!

~小まめな水分補給を心掛けましょう~



前号より始まった「委員会だより」…今回は倫理委員会です!!

倫理委員会は、年 4 回の定期開催と必要時の臨時開催としています。治療を行う上での倫理（思いやりのある道徳的人間理解）的配慮、研究発表を行う上での倫理的側面の審議などを検討、議論しています。「倫理」という部分の幅広さと難しさを常に感じながら、患者さん、ご家族の不利益とならないよう、また現場としてきちんと配慮していくよう、今後も活動を続けていきます。

(倫理委員会 石原浩二)

職員紹介リレー

ハイタッチ!!



地域連携室・精神保健福祉士

氏名：原田 豪
(はらだ ごう)
趣味：釣り、登山、野球
一言：共に勤しみ、よく遊びましょう



氏名：瀧下 勝久
(たきした かつひさ)
趣味：登山
一言：“慌てず”“焦らず”“ゆっくりと”この気持ちを忘れずに、毎日を大切にしていきたいと思えます。

氏名：矢治 美穂子
(やじ みほこ)
趣味：ウォーキング
一言：『一期一会』の心を大切にしていきたいと思っています。

氏名：篠原 雅子
(しのはら まさこ)
趣味：歌、ヨガ、うたたね
一言：お一人お一人の思いを共有し、その方の夢に向かってサポートさせて頂ければと願っています。

編集後記

これからが夏本番!! 暑い日が続きます!!
こんな日が続くと、つつい冷たい物が欲しくなります。
熱中症対策としての水分補給は大事なことですが、くれぐれもとり過ぎない程度にしてください。
体調管理に気を付けて、この夏を乗り越えましょう。